

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	984		名称	指導者育成経費	区分
事業名	984	指導者育成経費	会計	01 一般会計	コード
基本施策	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	款	10 教育費	名称
施策	1	人権施策の総合的推進	項	05 社会教育費	
			目	03 同和教育費	
			細目	101 指導者育成経費	
			細々目	01 指導者育成経費	
基本計画該当頁	147	担当部課	コード	450900	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称	教育委員会八幡町教育集会所		連絡先
					23 - 3157 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	館対象地区住民及び周辺地区住民 (対象件数)	社会同和教育に関する直接指導及び学習相談とともに団体の育成等を図り、人権教育の振興を図る。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	社会同和教育指導員の設置 (日常的な相談業務とともに、指導員が中心となつての地域住民や教育関係者を対象とした学習会の実施)	状況変化等 地域に密着した学習相談とともに、関係機関等との連絡調整により、差別の解消を図った。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
社会同和教育指導員の設置	人	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	1	1
指導員による学習会の実施	回	目標 1 実績 1	目標 2 実績 2	2	2
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
指導員による学習会の参加者数	指導員が中心となつての学習会等の参加者数	人	目標 182 実績 182	目標 200 実績 241	250	250
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	差別解消は市の責務であり指導員を配置して、教育相談や、関係機関等との連携のなかで、総合的な取組と対応が出来る。
有効性	4	学習会等での内的効果は図りかねるが、参加者の学習意欲は強く、講師への質問やアンケートでも積極的な意見が続いた。
達成度	4	学習会では、地域の関係団体等とも連携して実施している。
効率性	4	既に経費削減に努めており、最近では、悪質な人権侵害事例も発生しており、指導員とともに連携したそれらへの対応が急務となっている。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	あらゆる機会をとらまえ、また関係団体等との連携をしていくなかで、さらに啓発のネットワークを充実させていかなばならない。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額												
	委託	報酬			(千円) 2,152												
	工事	共消費			257	共消費			260	共消費			262	共消費			262
		旅費			26	旅費			69	旅費			109	旅費			109
	進捗率(%)	事業費計(A)															
		2,435				2,481				2,523				2,523			
	事業投入人員	人件費(B)	0.2	人	1,440												
	フルコスト (A)+(B)	3,875				3,921				3,963				3,963			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	2,435	2,481	2,523	2,523
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	2,435	2,481	2,523	2,523
	地方債の区分と充当率等	2,435	2,481	2,523	2,523